

長崎県立中五島高等学校における

一人一人を大切にしている教育

～特別支援教育の確立を進めています～

すべての生徒の
ために

分かりやすいユニバーサルデザインの授業と環境

発達障害等の特性を加味した学びやすい指導方法と落ち着いた環境を工夫することで、すべての生徒が分かりやすい授業を行います。
具体例 ・少人数体制の授業、習熟度別授業
・掲示や板書、発問や指示の工夫と統一
・朝読書、学び直し 他

特別な教育的
ニーズのある
生徒のために

※合理的配慮の提供とスモールステップの応援

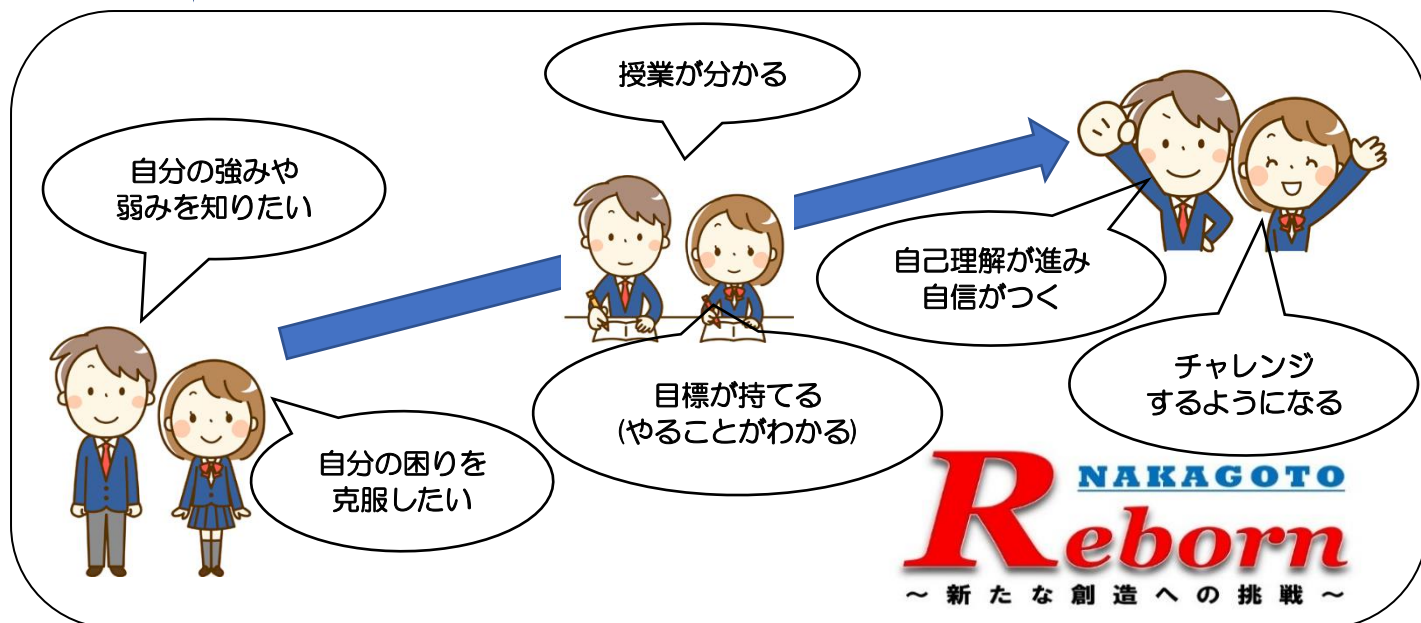
※合理的配慮として必要な支援や配慮を行うとともに、教育的ニーズに応じた支援を徐々に減らしていく指導を行います。

具体例 ・椅子の脚への防音材付着
・教室や座席の配慮
・教材や考查問題の拡大
・ICT 機器の利用
・「個別の指導計画」によるPDCA

障害に応じた
特別の指導が
必要な生徒の
ために

通級による指導（通級指導教室） 通称；【RAC(ラック)】

学習上又は生活上の困難を改善・克服するため、通級による指導を行います。平成30年度に制度化され、中五島高校では今年度設置されました。⇒ 詳しくは、裏面Q&A参照



中五島高等学校における
通級による指導（通級指導教室）

について



Q どのような学習をしますか。

A 一人一人の学習上または生活上の困りやつまずきを、改善しようとする学習を行います。

(例) ・コミュニケーション能力を高める

- ・自分の特性を理解し、社会的適応のスキルを身に付ける
- ・心理状態に応じてストレスの対処法を考える
- ・視覚的な情報収集や処理の方法を考える
- ・聴覚や言語に関する学習
- ・特定の苦手な能力(聞く・話す・読む・書く・計算する・推論する)の習得と活用について自分に適した方法を身に付ける

Q いつ学習しますか。

A 授業時間帯以外で、週1～2時間実施する予定です。必要があれば長期休業中も実施します。

Q 学習の形態はどうなりますか。

A 「自立活動」という科目で、個別に目標を立てて取り組みます。

Q 指導を受けるためにはどうすればよいですか。

A 本人・保護者のニーズを、学校生活の観察と面談を通して把握し、校内委員会等で検討・決定し、指導が始まります。

Q 評価はどのようにされますか。

A 出席や取組状況から判断し、単位認定をします。

このパンフレットに関する問い合わせは

長崎県立中五島高等学校

〒853-2303 南松浦郡新上五島町宿ノ浦郷 162-1

TEL 0959-44-0265 FAX 0959-44-0440

Eメール nakagoto-h@news.ed.jp

H.P <http://www2.news.ed.jp/section/nakagoto-h>